



岳南朝日新聞社  
〒418-0033  
富士宮市野中東町46-1

# 新会頭に渡井さん（宮北）、清さん（富岳館）

## 会員19人に認証状授与



認証状を受け取る渡井会頭



決意を述べる清会頭

### 富士宮高校会議所が総会

富士宮高校会議所の宮市西町の西町レトロ頭を選任。今年度は会井美結さん（富士宮北定期総会が15日、富士館で行われ、第10代会頭を2人体制とし、渡高校2年）と清彩華さん（富岳館高校2年）が就任。出席した2025年度の会員11人に須藤秀忠市長が認証状を授与した。

総会では25年度の会員として19人が認められたことを伝え、新会頭らが活動計画を報告した。24年度に引き続き▽マスマス元肥（げんぴ）を使って富士宮をマスマス元気に▽ベビーカー・チャイルドシート of 2R 持続可能な社会創りを▽アート（絵画・音楽・笑い）で地域を元気に1の3点を柱に、高校生ならではの視点を活かした活動に取り組むことを提示した。

須藤市長は「市の活性化活動、SDGsなど、未来のことを考えた活動をつれしく思うとともに心強く感じている。今後も皆さんが使ったヒマワリ栽培を一丸となって挑戦し、力強いパフォーマンスで元気と活力を届けてくれることを期待している」とエールを送った。

渡井会頭は「持続可能な社会づくりの一環としてマスマス元肥を使ったヒマワリ栽培を行い、昨年はそのヒマワリから採取した油を活用して㈱アリエさんの協力のもと、リップクリームの開発に成功した。今後もメンバーと共に新たな特産品の作成と情報発信に努めたい」と決意を新たに示した。

清会頭は「富士宮高校会議所は、高校生が出した意見を実現できる可能性がある場所。大正琴の演奏ではたくさんのお年寄りの皆さんに喜んでもらえた。音楽、絵画、笑いで富士宮市をさらに元気にしたい」と志を示した。